

# 2018年度学習会

会場:千葉市民会館大ホール

千葉県生涯大学校卒業生学習会

月 日	第1講座(10:50~12:30)	第2講座(13:50~15:20)
2018年 4月17日 (火曜) 725名	2018年度開講式・定期総会(12:15~15:20) *開講式 (12:15~12:45) *オリエンテーション他 (14:15~14:25) *定期総会 (12:50~14:15) *アトラクション (14:30~15:20)	
5月15日 (火曜) 999名	「 The Songs 」 ～歌い継ぎたい名曲たち～ noboとはるみによるユニット シンガーソングライター 松尾暢丈先生 ジャズピアニスト 野本晴美先生	「立てないけど、立ち上がれ！」 —元パラリンピック選手がいま伝えたいこと— 千葉市教育委員会委員 (一般)ハンドスタンプアートプロジェクト理事 千葉祇暉先生
6月19日 (火曜) 948名	「 都市 江戸に生きる」 東京大学名誉教授 日本近世史研究者 吉田伸之先生	「中高年こそ低名山」 房日新聞社編集部次長 低名山倶楽部代表 忍足利彦先生
7月18日 (水曜) 969名	「こころを動かす言葉の力」 千葉市男女共同参画センター名誉館長 アナウンサー 加賀美幸子先生	「憲法を学んで幸せな国づくりをしよう」 伊藤塾塾長・弁護士・法学館法律事務所所長 日弁連憲法問題対策本部副本部長 伊藤 真先生
9月18日 (火曜) 893名	「語り継ぎたい日本の歌」 —日本人の心の中にあるふるさとを歌う— 二期会会員 ソプラノ歌手 松本 薫先生	「バナナの皮から広がる生命科学の香り」 北里大学名誉教授 イグ・ノーベル賞受賞者 馬淵清資先生
10月16日 (火曜) 1045名	「『千葉』の葉は何の葉だったのか？」 —素朴な疑問からたどる千葉県「地名ミステリー」— 筑波大学名誉教授・元千葉大学助教授 ノンフィクション作家 谷川彰英先生	「危機を乗り越える夢と戦略」 —ローカル線と地域の活性化— いすみ鉄道株式会社 前代表取締役社長 いすみ市いすみ大使 鳥塚 亮先生
11月15日 (木曜) 866名	「遠野物語」 —父から受け継ぐ歌物語— シンガーソングライター 潮見佳世乃先生	「めざせ！健康寿命85歳」 —フレイル期からの脱却とhealthy agingへの挑戦— シバ労働衛生コンサルタント事務所代表 医学博士 柴崎敏昭先生
12月18日 (火曜) 897名	「認知症の人を支えるために」 —認知症を病気と理解する— 獨協医科大学看護学部在宅看護学領域 教授 定非営利活動法人認知症ケア研究所 顧問 六角僚子先生	「時代の変化に対応した人づくり・まちづくり」 千葉敬愛短期大学 学長 明石要一先生
2019年 1月22日 (火曜) 940名	「スタンダードジャズの楽しみ方」 ジャズピアニスト 江草啓介先生	「定年だ！世界一周しちゃいました！！」 —Golden ageよ 世界へ飛びだそう— 世界冒険家 砂川博昭先生
2月19日 (火曜) 847名	「再生可能エネルギー技術の現状と将来展望」 —バイオマスエネルギー技術— 東京大学生産技術研究所教授 放送大学教授 迫田章義先生	「宇宙の起源解明につながる素粒子・ ニュートリノの研究について」 千葉大学大学院理学研究院・グローバルプロミネント 研究基幹准教授 石原安野先生
3月19日 (火曜) 935名	「ショパンの歌曲・ショパンと ポーランドの詩人たち」 —美しいソプラノ歌唱と語り— ソプラノ歌手 SONOCO先生	「中東諸国が世界及び日本に及ぼす影響」 千葉大学教授 グローバル関係融合研究センター長 酒井啓子先生

\* 校外研修は、2018年10月30日(火)、「身近な石・大谷石の故郷を訪ねる旅」を140名の参加で実施しました。